

「**ホリスティック**教育とは、

- 1 〈つながり Connection〉 人間・時間・空間・事物・情報・精神などあらゆるものとのつながりに気づき、
- 2 〈つりあい Balance〉 論理と直観、心と身体、自主独立と相互依存、知の様々な分野などとのバランスをとり、
- 3 〈つつみこむ Inclusion〉 学んだ知識や概念、多様なリテラシー・スキルを知・心・身体性の中に取り込み、
- 4 〈つづく/つづけること Sustainability〉 それらの〈つながり〉〈つりあい〉〈つつみこみ〉への気づきを通して、自己の主体変様(変容)と、社会変革をめざす社会参画や行動を引き出す、持続・継承される教育的な営みのことである。

ホリスティック教育とは何か。一言で言うならば、『つながりへの気づき』である。」 成田 (2013:11-12)

*成田喜一郎 (2013)「ESD カリキュラム及び授業デザインの理論と方法:カリキュラム開発の方法を探究する」『東京学芸大学教職大学院年報』第2集, pp.1-15.

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/handle/2309/135518>

ホリスティック教育に関する理論的・哲学的背景を知るには、ジョン・P・ミラー (1994) 吉田敦彦・中川吉晴・手塚郁恵『ホリスティック教育:いのちのつながりを求めて』春秋社。(本書は 1988 年版の翻訳です。翻訳はでておりませんが、2007 年、The Holistic Curriculum: Second Edition が出ております)

なお、今年の6月に、日本ホリスティック教育/ケア学会(吉田敦彦:」会長、中川吉晴・成田喜一郎:副会長)を立ち上げました。ご参考になさってください。

<http://holisticeducation2011.blogspot.jp/2017/08/blog-post.html>